

古賀市告示第54号

古賀市環境人材バンク制度実施要綱を次のように定める。

令和3年3月31日

古賀市長 田 辺 一 城

古賀市環境人材バンク制度実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、古賀市環境人材バンク制度を実施することにより、多くの市民が環境に関心を持ち、自ら進んで環境保全活動に取り組むことを推進し、もって持続可能な社会の実現を図ることを目的とする。

(登録制度)

第2条 市長は、この要綱に定めるところにより、次に掲げるものを登録するものとする。

- (1) 環境アドバイザー(環境に関する専門的な知識や経験を持つ個人及び団体で、学習会等の講師として派遣される者をいう。以下「アドバイザー」という。)
- (2) 環境サポーター(環境に関心のある個人及び団体で、アドバイザーの補助及び支援を行う者をいう。以下「サポーター」という。)
- (3) 環境教育プログラム(環境アドバイザーが実施する環境に関する学習会、研修会、観察会等をいう。以下「プログラム」という。)

(登録の要件)

第3条 次の各号のいずれかに該当するものは、アドバイザー又はサポータ

一の登録の申請をすることができる。

- (1) 16歳以上の市内在住者、市内に通勤又は通学する者、市内で活動する団体の構成員
- (2) 市内に事業所を持つ事業者
- (3) 市内で活動を行う団体

2 次の各号のいずれかに該当するものは、プログラムの登録申請をすることができる。

- (1) アドバイザーの登録を受けている者
- (2) アドバイザーの登録を受けようとする者

3 プログラムは次に掲げる要件を全て満たすものとする。

- (1) 市の環境に関する方針に沿っていること。
- (2) 市の各種方針と相反しないこと。
- (3) 宗教・政治・反社会的活動ではないこと。
- (4) その他市長が必要と認めること。

(登録等の申請)

第4条 アドバイザー又はプログラムの登録、変更又は更新の申請をしようとするものは、古賀市環境アドバイザー・環境教育プログラム（登録・変更・更新）申請書（様式第1号）を市長に提出しなければならない。

2 前項に規定するプログラムの変更の申請は、プログラムの登録の申請をしたものが行うものとする。

3 サポーターの登録、変更又は更新の申請をしようとするものは、古賀市環境サポーター（登録・変更・更新）申請書（様式第2号）を市長に提出しなければならない。

4 第1項又は第3項の規定によるアドバイザー又はサポーターの更新の申請をしようとする者は、第6条の登録期間内に第12条に規定する研修

会を受講しなければならない。ただし、やむを得ない理由により当該研修会を受講できなかったものについては、市長が特に認める活動等をもって当該研修会を受講したものとみなす。

(登録等の決定)

第5条 市長は、前条の規定による申請書の提出があった場合は、申請内容の審査を行い、その可否を決定し、古賀市環境人材バンク（登録・変更・更新）決定・却下通知書（様式第3号）により、当該申請者に通知するものとする。

(登録の期間)

第6条 アドバイザー及びサポーターの登録期間は、前条の規定による登録の決定があった日から3年を経過する日の属する年度の末日までとする。

(登録の取消し)

第7条 市長は、アドバイザー又はサポーターが次に掲げる事項のいずれかに該当すると認めるときは、その登録を取り消すものとする。

- (1) 虚偽又は不正な登録をしたと認められるとき。
- (2) 本制度の信用を著しく失墜させたと認められるとき。
- (3) 登録の取下げの申出をしたとき。

2 市長は、前項の規定により登録を取り消したときは、古賀市環境人材バンク登録取消通知書（様式第4号）により、登録の取消しを受けた者にその旨を通知するものとする。

(情報の公表)

第8条 市長は、第5条の規定により登録したアドバイザー、サポーター及びプログラムの情報のうち、学習会等の促進に必要と認められる情報を市民に公表するものとする。

(派遣の対象)

第9条 市長は、市内の環境教育に関する活動であって、5名以上が参加する学習会等にアドバイザー及びサポーターを派遣することができる。この場合において、学習会等は、反社会的活動、営利活動、宗教活動若しくは政治活動を目的とするもの又はこの要綱の目的に沿わないものであってはならない。

(派遣の申請等)

第10条 前条の規定による派遣を受けようとする学習会等の代表者(以下「主催者」という。)は、開催希望日の1月前までに、古賀市環境人材バンク利用申請書(様式第5号)により、市長に申請しなければならない。

2 市長は、前項の規定による申請に基づき、派遣を決定した場合は、古賀市環境人材バンク利用決定通知書(様式第6号)により、主催者及びアドバイザーに通知するものとする。

(利用報告書・活動報告書の提出)

第11条 主催者は、学習会等の終了後1月以内に、古賀市環境人材バンク利用報告書(様式第7号)に必要書類を添付し、市長へ提出しなければならない。

2 派遣されたアドバイザー及びサポーターは、学習会等の終了後1月以内に、古賀市環境アドバイザー・サポーター活動報告書(様式第8号)に必要書類を添付し、市長へ提出しなければならない。

(研修会等の実施)

第12条 市長は、アドバイザー及びサポーターに対し、環境意識の向上や知識修得に資する研修会を実施するほか、必要に応じて学習支援、環境情報等の提供を行うものとする。

(費用弁償)

第13条 1回のアドバイザーの派遣に係る費用弁償の額は、1人又は1団体につき2,500円とする。

(庶務)

第14条 古賀市環境人材バンク制度事業の庶務は、市民部環境課において処理する。

(その他)

第15条

この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が定める。

附 則

この告示は、令和3年4月1日から施行する。

様式第1号（第4条関係）

古賀市環境アドバイザー・環境教育プログラム（登録・変更・更新）申請書

（宛先）古賀市長

年 月 日

古賀市環境人材バンク制度実施要綱の目的と内容を理解した上で、古賀市環境人材バンク制度実施要綱第4条の規定により、下記のとおり申請します。

- 1 申請の区分 環境アドバイザー（新規・変更・更新）
 環境教育プログラム（新規・変更）

2 申請の内容

環境アドバイザー				
登録区分	<input type="checkbox"/> 個人（第3条第1項1号） <input type="checkbox"/> 団体（第3条第1項2号又は3号） <small>※環境アドバイザー登録名簿（別記1）、第3条第1項2号又は3号に該当することがわかる資料を添付</small>			
氏名または団体名（※）	（ふりがな）			
連絡先	住所	〒		
	電話		希望の 連絡方法	<input type="checkbox"/> 電話
	FAX			<input type="checkbox"/> FAX
	メール			<input type="checkbox"/> メール
これまでの講師の経験				
実施する環境教育プログラム	<input type="checkbox"/> 新規登録するプログラム <input type="checkbox"/> 登録済のプログラム（No. _____）			
対応可能な日程（※）	日・月・火・水・木・金・土 （ : ~ : ）			
アピールポイント（※）	※更新の場合は、登録期間中に受講した研修や活動を記載してください			
環境に関する免許・資格（※）	※登録区分が個人の場合のみ記入してください			
所属	※登録区分が個人の場合のみ記入してください	生年月日	※登録区分が個人の場合のみ記入してください	

環境教育プログラム（プログラムの内容が分かる写真や資料を添付）					
プログラム名 （ ※ ）				所要時間 （※）	分
プログラムの概要 （ ※ ）	※100字程度で記載してください				
対象 （ ※ ）	<input type="checkbox"/> こども <input type="checkbox"/> 大人 <input type="checkbox"/> こども・大人	実施方法 （※）	<input type="checkbox"/> 屋内（座学） <input type="checkbox"/> 屋内（体験・工作等） <input type="checkbox"/> 屋外（体験）	最大参加 可能人数 （※）	人
プログラムの内容	※タイムスケジュールや詳細な内容、配布資料等を記載してください				
準備物 （ ※ ）	学習会等の 主催者	※プロジェクター、スクリーンなどの物品の準備の他、指定する会場予約や保険加入、資料印刷など、主催者が準備する事項があれば記載してください			
	参加者	※筆記用具、スコップ、帽子、虫取り網など、参加者が持参するものや服装などを記載してください			
打合せ	開催日の 日前までに実施		必要な サポーター人数	人	
備考					

（※）の項目は、古賀市環境人材バンク制度実施要綱第8条に規定する情報の公表の対象

《事務局使用欄》

アドバイザー	決 定	<input type="checkbox"/> 登録番号（ ） <input type="checkbox"/> 却下（理由： ）
	実施プログラム	No.
プログラム	決 定	<input type="checkbox"/> 登録（No. ） <input type="checkbox"/> 却下（理由： ）
	分 野	自然 ・ 生活 ・ 都市 ・ 地球 ・ 資源
	S D G s	
	関 連	環境マネジメントシステム ・ 学習指導要領

古賀市環境人材バンク登録取消通知書

第 号
年 月 日

様

古賀市長

古賀市環境人材バンク制度実施要綱第7条の規定により、次のとおり環境人材バンクの登録を取消しましたので通知します。

- 1 取消しの区分 環境アドバイザー（個人・団体）
 環境サポーター（個人・団体）
 環境教育プログラム

2 取消しの内容

環境アドバイザー	氏名または団体名	
	登録番号	
環境サポーター	氏名または団体名	
	登録番号	
環境教育プログラム	プログラム名	
	登録番号	

3 取消しの期日 年 月 日

4 取消しの理由

古賀市環境人材バンク利用申請書

年 月 日

古賀市環境人材バンクを利用したいので、古賀市環境人材バンク制度実施要綱第10条第1項の規定により、次のとおり申し込みます。

利用申請者	個人・団体（○で囲む）		
	氏名 または 団体名	(ふりがな)	
担当者 連絡先	住所	〒 -	
	電話番号	希望の 連絡方法	<input type="checkbox"/> 電話
	FAX番号		<input type="checkbox"/> FAX
	メールアドレス		<input type="checkbox"/> メール
希望日時	第1希望	年 月 日 () 時 分から 時 分まで	
	第2希望	年 月 日 () 時 分から 時 分まで	
希望する 環境教育プログラム	プログラム名	プログラム No.	
希望する 環境教育アドバイザー (空白可)	(No.)		
学習会等	名称		
	概要		
実施会場		会場の所在地	
参加予定人数			

※学習会等のチラシや周知文がある場合は、添付してください。

様式第6号（第10条関係）

古賀市環境人材バンク利用決定通知書

第 号
年 月 日

様

古賀市長

年 月 日付けで申請のあった古賀市環境人材バンクの利用について、古賀市環境人材バンク実施要綱第10条第2項の規定により次のとおり決定しましたので通知します。

1 決定内容 環境アドバイザーを

派遣します

派遣しません

(理由

)

2 派遣内容

環境アドバイザー名			
環境アドバイザーの連絡先			
学習会等の名称			
学習会等の概要			
参加予定人数			
派遣日時	年 月 日 () 時 分から 時 分まで		
派遣会場		会場の所在地	
環境教育プログラム名			
準備物	学習会等の主催者		
	参加者		
備考			

古賀市長 様

古賀市環境人材バンク制度を利用しましたので、古賀市環境人材バンク実施要綱第11条第1項の規定により次のとおり報告します。

		個人・団体（○で囲む）	
利用申請者	氏名 または 団体名		
	住所	〒 -	
担当者 連絡先	電話番号		
	実施日時	年 月 日（ ） 時 分から 時 分まで	
学習会等の名称			
学習会等の会場名		会場の所在地	
受講者数			
派遣を受けた 環境アドバイザー名			
感想 等	●環境人材バンク制度についてどこでお知りになりましたか？ <input type="checkbox"/> 市ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	●利用されての満足度を教えてください。 <input type="checkbox"/> すごく満足 <input type="checkbox"/> 満足 <input type="checkbox"/> やや満足 <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> やや不満 <input type="checkbox"/> 不満 <input type="checkbox"/> すごく不満		
	●今後また利用したいと思いますか？ <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> どちらかといえばそう思う <input type="checkbox"/> 分からない <input type="checkbox"/> どちらかといえばそう思わない <input type="checkbox"/> そう思わない		
	●環境教育プログラムの感想やご意見などご記入ください。（自由記述）		

※活動状況の分かる写真を添付してください。

学習会等のチラシや周知文がある場合は、併せて添付してください。

古賀市環境アドバイザー・サポーター活動報告書

古賀市長 様

年 月 日

古賀市環境人材バンクの活動について、古賀市環境人材バンク実施要綱第11条第2項により次のおり報告します。

環境アドバイザー名またはサポーター名		登録番号
活 動 日 時	年 月 日 () 時 分から 時 分まで (準備と後片付けの時間も含む。)	
活 動 場 所		
実施した環境教育プログラム	プログラム名	プログラム No.
		(No.)
	(内容)	
学 習 会 等 の 名 称		
学 習 会 等 の 主 催 者		
感 想	(良かったところ)	
	(反省点、課題)	
	(今後に向けて)	

※活動状況が分かる写真を添付してください。配布資料等がある場合は、併せて添付してください。